



修徳橋

〈笑顔 元気 想像・創造〉

令和7年 12月 日 No.15

市川三郷町立六郷小学校学校だより
市川三郷町岩間 2917
電話：0556-32-2004
<http://www.rokugo-sho.ed.jp/>
発行・文責 校長 望月 基希



HP アドレス

学びの秋。11月は、子供たちが様々な体験学習や社会科見学を行い、学びを深めました。

福祉講話・福祉体験

11月11日(火)に1年生、13日(木)に2・3年生と5・6年生、18日(火)に4年生がそれぞれ福祉講話・福祉体験に参加しました。

1年生は、市川三郷町に在住の斉木みすずさんと盲導犬のエド君が来校し、斉木さんから生活する上での様々な工夫やエド君が盲導犬としてどんな仕事をしているのかを実際に見せていただきながらお話を聴きました。

学習の後半には、エド君に指示を出して、一緒に歩く体験もしました。みんな斉木さんのお話をよく聞いて学んでいました。

2・3年生と5・6年生は、町の福祉課、社会福祉協議会、町聴覚障害者協会、手話サークル神明の方々にお越しいただき、小さい頃のことやろう学校時代のこと、聞こえない人の生活の様子をお話していただきました。また、グループに分かれて、自分の名前などを手話で教えていただき、実際にやってみる



学習もしました。みんな真剣に話を聞き、自分の名前の手話も一生懸命覚えていました。



4年生は、町の社会福祉協議会の方に来ていただき、視覚障害や身体障害の体験をしました。体験では、実際に車椅子に乗って移動をしたり、車椅子を押してみたり、目隠しをして歩いたり、ものを触ってみたり、介助の仕方を学んだりしました。子供たちは、障害を持つ方たちの不安や不便さを実際に体験することで、どんなふうになれば相手が安心できるかを学んでいました。これからの生活の場面で生かしていけるとよいと思います。



3年社会科見学

11月14日(金)に、3年生がオギノとホクレン馬鈴薯工場へ社会科見学に出かけました。オギノでは、店内やバックヤードを見せていただき、商品の管理や販売の工夫などの様子を教えていただきました。ま



た、実際に商品を購入する体験もしました。

ホクレン馬鈴薯工場では、マスクや帽子を着用し、工場の中を案内していただき、製品の作業工程を見せていただきました。衛生管理や安全管理に十分に気を付けながら製品を作っていることを学びました。



5年社会科見学

11月19日(水)に5年生が、メッツ身延工場へ社会科見学に行きました。メッツ身延工場は、自動車部品などを製作している工場です。子供たちは、自動車部品が作られる様子や工夫を実際に見学し、学習を深めました。



木の実教室

11月17日(月)に1・2年生が木の実教室を行いました。講師の先生方がドングリや松ぼっくりなどの木の実や、木の枝や板、鹿の角などいろいろな材料を持ってきてくれました、子供たちは、その材料を見ながら想像力豊かにいろいろな材料を組み合わせ、思い思いの作品を作り上げました。木の枝や板をのこぎりで切ったり、金づちで釘を打ち付けたり、木の実をボンドで貼り付けたりと普段なかなかできない体験をしました。子供たちも夢中で作品づくりを楽しんでいました。秋晴れの日自然とふれあうとても良い機会となりました。



1年生人権教室

11月21日(金)に1年生を対象に人権教室を行いました。人権擁護委員の皆さんに来ていただき、人形劇や紙芝居、「泣いた赤鬼」の劇などを通して「人権」について楽しく分かりやすく教えていただきました。子供たちも委員の方たちの質問に元気よく答えて、夢中で参加していました。最後には人権のあゆみちゃんからプレゼントももらってとてもうれしそうでした。

